

平成26年1月6日

報道機関各位

**第8回 みやぎ・やまがた
地域を超えてチャレンジする女性の交流会
開催のお知らせ**

当センター（会長 高橋宏明）は、「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、総合的な地域整備や地域・産業活性化に関する調査研究・プロジェクトの発掘・支援などの事業を通じて、東北地域の活力向上と持続的な発展に寄与していくことを目指しております。

このたび、2月15日（土）に、みやぎ・やまがた女性交流機構と当センター主催により、『第8回みやぎ・やまがた 地域を超えてチャレンジする女性の交流会～『新しい東北』の創造と女性の力～』を開催いたします。

東日本大震災からの復興、さらに「新しい東北」の創造を実現するためには、宮城・山形両県地域がこれまで以上に連携していくことが必要です。そこには両県の女性の力は欠かせません。宮城・山形で頑張る女性同士で情報交換をし、県や分野を超えてつながり「新しい東北」をつくるために一緒に考えてみませんか。今回は、山形県置賜地域の食材を使用したランチ交流も開催します。

つきましては、本交流会開催にあたり、ご来聴ならびに貴社報道におけるPR、取材等につきましてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご取材の際は下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

以 上

<添付資料>

- ・第8回 みやぎ・やまがた 地域を超えてチャレンジする女性の交流会リーフレット（申込書）

<ご連絡先>

（公財）東北活性化研究センター フェロー 牛尾陽子

電話 022-225-1426 Fax 022-225-0082

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目 9-10 セントレ東北9階

ホームページ：<http://www.kasseiken.jp>

第8回 みやぎ・やまがた 地域を超えてチャレンジする 女性の交流会

『新しい東北』の創造と女性の力

東日本大震災からの復興、さらに「新しい東北」の創造を実現するためには、宮城・山形両県地域がこれまで以上に連携していく必要があります。そこには両県の女性の力は欠かせません。宮城・山形で頑張る女性同士で情報交換をし、県や分野を超えてつながり「新しい東北」をつくるために一緒に考えてみませんか。今回は、山形県置賜地域の食材を使用したランチ交流も開催します。

日時 平成26年2月15日(土) 10時30分～15時30分(受付:10時～)

ホテルメトロポリタン仙台4階「千代」 仙台市青葉区中央1-1-1 TEL:022-268-2525

内容 第1部 パネルディスカッション「『新しい東北』の創造と女性の力」

コーディネーター: 宮原育子氏: 宮城大学教授/みやぎ・やまがた女性交流機構理事

パネリスト:

佐藤綾氏: 宮城県松島町産業観光課主査

引地恵氏: 一般社団法人WATALIS代表理事(宮城県亘理町)

黒田三佳氏: 人材育成アカデミーローズレーン代表(山形県米沢市)

和合アヤ子氏: 福島県住宅生活協同組合理事長/福島県商工会議所女性会連合会会長

第2部 ランチ交流「伝えたい、“山形の生命をつなぐ食文化”」

山形県置賜地域の伝統食材等を使ったビュッフェランチと名刺交換・交流会

第3部 分科会交流「テーマ毎に分かれて班別ディスカッション」

起業と経営、食育、職場環境など8つのテーマでのディスカッションを行います。

お申込み時に、参加希望テーマを第3希望まで選んでください。

対象者 宮城・山形両県でがんばっている女性

起業家、起業を目指す方(ボランティアやNPO活動含む)、お勤めの方、自営業、農業者、学生等

定員 100名 先着順・定員となり次第締め切らせていただきます。

参加費 3,500円 ランチ&山形県産米「つや姫」等おみやげ付き 参加費は事前振込制

申込み 参加申込書(裏面)に記入し、1月20日(月)までに事務局(裏面)にお申し込みください。

主催: みやぎ・やまがた女性交流機構/公益財団法人東北活性化研究センター

後援: 宮城・山形未来創造会議/おきたま食の応援団(置賜農業振興協議会)

協賛: ホテルメトロポリタン仙台、株式会社シベール、株式会社東北萬国社、

宮城県味噌醤油工業協同組合、株式会社セゾンファクトリー

